

「農地所有者アンケートに向けた話し合いを実施」

京都府 向日市農業委員会 物集女・寺戸地区連絡会議、森本・鶏冠井・上植野地区連絡会議

1 農業委員会の体制と市町村行政との連携状況

- | | |
|----------------|------------------|
| ○ 農業委員： | 16人 |
| ○ 農地利用最適化推進委員： | 0人 |
| ○ 事務局職員： | 2人 |
| ○ 市町村行政との連携状況： | 市担当課が事務局を兼務している。 |

(写 真)

2 地区の特徴、状況、課題

- 向日市は三方を京都市に囲まれ、面積が7.72km²と西日本一コンパクトな地域である。
- 水稻をはじめ、タケノコ、野菜、花きなど多様な農業が営まれている。
- 高齢化による担い手の不足だけでなく、地区計画による開発に伴い、農地が減少している。



3 委員による継続した話し合いの取組内容

- 令和2年12月から農業委員会総会後の時間を使い、2地区において連絡会議を実施。

4 成果（京力農場プランの目標実現に向けた取組内容）

- 農地所有者等の意向調査が必要との意識が醸成され、アンケートにより把握すべき事項等について、活発な議論が行われた。